

春から夏に播ける緑肥作物品種のご紹介



<詳しい播種期は特性一覧表をご覧ください>

ネマキング、ネマックス、 ネマコロリ (クロタラリア)

都府県
対応



暖地型線虫対抗作物

特性

- ・各種線虫対策にはネマキングとネマックス、サツマイモネコブセンチュウ対策にはネマコロリが最適！
- ・ネマックスは晩生のクロタラリアで、開花は初秋(景観美化にはネマキングが最適)。
- ・ネマコロリは50～60日栽培ですき込み可能。
- ・特にネマキングとネマックスは茎葉が柔らかく、すき込み易くて好評。

播種量 ネマキング、ネマックス：6～9 kg /10a
ネマコロリ：6～8 kg /10a

田助

(セスパニア)

都府県
対応



粗大有機物や根耕力で土づくり

特性

- ・耐湿性に優れ、転換畑や排水不良地の土づくりに最適な休閑緑肥！
- ・深根性で排水性を改善する。
- ・草丈が1.5～2mの大柄、多収品種。

播種量 4 kg /10a (条播)
5 kg /10a (散播)

つちたろう

(ソルゴー)

全国
対応



暖地型線虫対抗作物

特性

- ・トマト、キュウリ、メロン等果菜類のサツマイモネコブセンチュウ対策に最適！
- ・サツマイモの休閑緑肥で線虫対策と土づくり。
- ・出穂が遅く、都府県の露地やハウスで、2か月栽培で5～6トンの有機物を確保(堆肥：3～4ト分)
- ・ハウスでは過剰な塩類を吸収、刈り出せばクリーニングクロープとして利用可能です。

播種量 5 kg /10a

ねまへらそう

(スーダングラス)

全国
対応



暖地型線虫対抗作物

特性

- ・出穂が遅い極晩生品種で分けつが多い。
- ・カタネグサレセンチュウや、サツマイモネコブセンチュウの密度を減らします。
- ・ギニアグラスに比べ、種子が大きく、発芽・初期生育が良好で扱い易い。

播種量 5 kg /10a